

地域経済動向レポート

調査時期	2022年7月			対象期間	2022年4月～6月	
対象事業所	小規模事業者対象 ①振興モニター157件 回答126件 ②市内金融機関取引先20件 回答20件					
全産業合計	126件 ※全調査対象177件/回答126件(71.2%)					
回答業種内訳	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
(小規模回答件数)	21	40	8	24	25	8
付帯調査	インボイス登録状況					

※DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

市内小規模の売上DIは(前回△3.9→今回7.1)とプラスに好転。先行きは再び悪化する見通し。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは、やや改善するも(前回△38.3→今回△15.9)、依然マイナス。

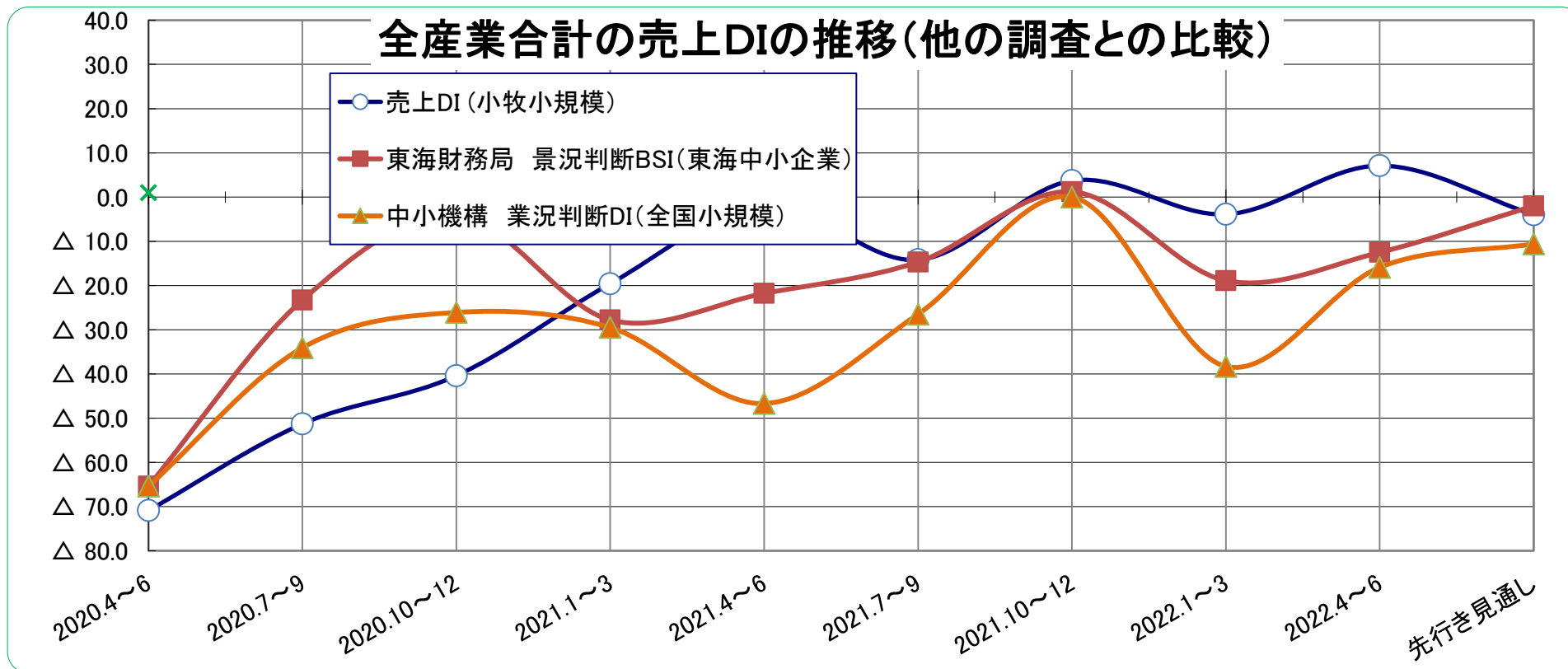
先行きは若干改善の見込み。東海財務局が実施する東海地区(愛知、岐阜、三重、静岡)

中小企業の業況判断はやや改善するも(前回△18.9→今回△12.5)、依然マイナス。

先行きはさらに改善の見込み。

地域経済動向レポート

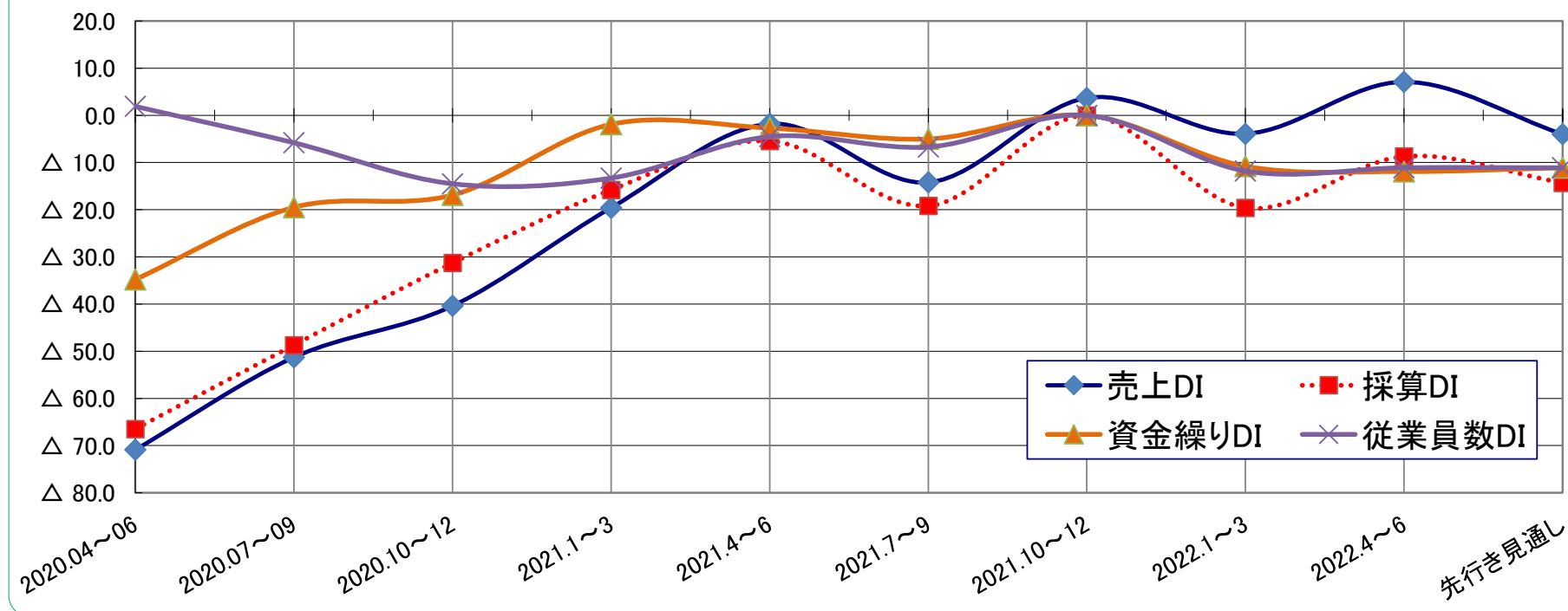
- ① **売上D I**は全体では回復（前回△3.9→今回7.1）。建設・製造・サービスがプラスに好転、卸・小売ではマイナス幅減少、その他はマイナスに悪化。先行きは、製造・サービスでプラス幅がやや減少。
その他は好転、建設・卸・小売でさらに悪化の見通し。
- ② **採算D I**は、全体ではマイナス幅好転（前回△19.6→今回△8.7）。建設・卸・小売がマイナス幅減少、製造・サービスは好転、その他は悪化。先行きはその他が好転、建設がマイナス幅減少、卸・小売はマイナス幅拡大、製造・サービスが悪化の見通し。
- ③ **資金操りD I**は、全体ではマイナス幅でほぼ横ばい（前回△10.8→今回△11.1）。
製造・卸は横ばい、小売・その他はマイナス幅減少、建設は悪化。先行きは製造・卸・その他はマイナス幅減少、建設・サービスは横ばい、小売はマイナス幅拡大の見通し。
- ④ **従業員D I**は、全体では不足の傾向はほぼ変わらず（前回△11.8→今回△11.1）。小売は過剰傾向。建設・製造・卸・サービスは不足。先行きは、その他以外は継続して不足傾向。



●全産業合計の売上DI推移

調査実施月	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	
調査期間	2020.4~6	2020.7~9	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 3.9	7.1	△ 4.0
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 65.4	△ 34.1	△ 26.1	△ 29.5	△ 46.7	△ 26.5	△ 26.0	△ 38.3	△ 15.9	△ 10.6
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 65.4	△ 23.3	△ 4.1	△ 27.8	△ 21.8	△ 14.7	1.2	△ 18.9	△ 12.5	△ 2.0

全産業合計の売上DI～従業員DIの推移(小規模)



●全DIの推移

調査実施月	2020.04	2020.07	2020.10	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	
調査期間	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	先行き見通し
売上DI	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 3.9	7.1	△ 4.0
採算DI	△ 66.5	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 5.4	△ 19.2	△0.9	△ 19.6	△ 8.7	△ 14.3
資金繰りDI	△ 34.8	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 2.7	△ 5.0	0.0	△ 10.8	△ 11.9	△ 11.1
従業員数DI	1.9	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 4.5	△ 6.7	△11.2	△ 11.8	△ 11.1	△ 11.1

地域経済動向レポート

●売上DIの推移

調査実施月	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	
調査期間	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	先行き見通し
全産業	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 3.9	7.1	△ 4.0
建設業	△ 85.7	△ 60.0	△ 23.3	3.6	△ 23.8	13.6	5.6	0.0	4.8	△ 14.3
製造業	△ 87.8	△ 67.4	△ 44.0	△ 22.2	25.8	0.0	19.2	0.0	15.0	10.0
卸売業	△ 60.0	△ 87.5	△ 50.0	△ 50.0	△ 35.7	△ 46.7	△ 30.8	△ 33.3	△ 12.5	△ 37.5
小売業	△ 50.0	△ 41.2	△ 50.0	△ 26.3	△ 20.0	△ 18.8	42.9	△ 25.0	△ 4.2	△ 25.0
サービス業	△ 66.7	△ 40.5	△ 43.2	△ 5.6	3.4	△ 34.6	△ 14.3	8.0	20.0	4.0
その他	△ 42.9	9.1	△ 35.3	△ 47.1	14.3	△ 8.3	12.5	16.7	△ 12.5	25.0

売上DIは全体では回復（前回△3.9→今回7.1）。建設・製造・サービスが大幅に回復、卸・小売ではマイナス幅減少、その他は悪化。先行きは、製造・サービスでプラス幅減少。その他は好転、建設・卸・小売で悪化の見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	
調査期間	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	先行き見通し
全産業	△ 66.5	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 5.4	△ 19.2	△ 0.9	△ 19.6	△ 8.7	△ 14.3
建設業	△ 76.2	△ 50.0	△ 16.7	△ 3.6	△ 19.0	9.1	0.0	△ 15.0	△ 14.3	△ 9.5
製造業	△ 85.7	△ 60.9	△ 34.0	△ 17.8	25.8	△ 10.3	11.5	△ 7.4	2.5	△ 2.5
卸売業	△ 70.0	△ 75.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 28.6	△ 40.0	△ 30.8	△ 66.7	△ 50.0	△ 62.5
小売業	△ 36.4	△ 41.2	△ 25.0	△ 21.1	△ 40.0	△ 31.3	21.4	△ 50.0	△ 20.8	△ 33.3
サービス業	△ 57.1	△ 45.2	△ 32.4	0.0	△ 10.3	△ 34.6	△ 7.1	△ 4.0	8.0	△ 12.0
その他	△ 57.1	0.0	△ 41.2	35.3	14.3	△ 16.7	0.0	0.0	△ 25.0	12.5

採算DIは、全体ではマイナス幅減少（前回△19.6→今回△8.7）。建設・卸・小売がマイナス幅減少、製造・サービスは好転、その他は悪化。先行きはその他が好転、建設がマイナス幅減少、卸・小売はマイナス幅拡大、製造・サービスが悪化の見通し。

地域経済動向レポート

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	
調査期間	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	先行き見通し
全産業	△ 34.8	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 2.7	△ 5.0	△0.9	△ 10.8	△ 11.9	△ 11.1
建設業	△ 28.6	△ 23.3	△ 13.3	0.0	△ 9.5	9.1	16.7	10.0	△ 4.8	△ 4.8
製造業	△ 61.2	△ 34.8	△ 22.0	△ 2.2	16.1	3.4	△7.7	△ 14.8	△ 15.0	△ 12.5
卸売業	0.0	△ 37.5	△ 16.7	0.0	△ 28.6	△ 20.0	△38.5	△ 50.0	△ 50.0	△ 37.5
小売業	△ 27.3	△ 23.5	△ 20.0	21.1	0.0	△ 6.3	△14.3	△ 33.3	△ 12.5	△ 20.8
サービス業	△ 21.4	2.4	△ 5.4	11.1	△ 10.3	△ 15.4	10.7	8.0	0.0	0.0
その他	△ 28.6	△ 9.1	△ 29.4	17.6	14.3	△ 8.3	12.5	△ 16.7	△ 12.5	0.0

資金繰りDIは、全体ではマイナス幅でほぼ横ばい（前回△10.8→今回△11.1）。製造・卸は横ばい、小売・その他はマイナス幅減少、建設は悪化。先行きは製造・卸・その他はマイナス幅減少、建設・サービスは横ばい、小売はマイナス幅拡大の見通し。

●従業員DIの推移（小規模）

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

調査実施月	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	
調査期間	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	先行き見通し
全産業	1.9	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 4.5	△ 6.7	△11.2	△ 11.8	△ 11.1	△ 11.1
建設業	0.0	△ 13.3	△ 20.0	△ 25.0	△ 19.0	△ 9.1	△33.3	△ 25.0	△ 23.8	△ 9.5
製造業	10.2	△ 4.3	△ 12.0	△ 8.9	3.2	△ 10.3	△15.4	△ 11.1	△ 12.5	△ 15.0
卸売業	0.0	0.0	△ 25.0	△ 16.7	△ 14.3	6.7	△7.7	△ 25.0	△ 12.5	△ 12.5
小売業	△ 9.1	△ 5.9	△ 15.0	△ 5.3	0.0	0.0	7.1	0.0	4.2	△ 4.2
サービス業	2.4	△ 4.8	△ 13.5	△ 16.7	0.0	△ 7.7	△3.6	△ 4.0	△ 16.0	△ 16.0
その他	△ 7.1	0.0	△ 5.9	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	0.0	0.0	0.0

従業員DIは、全体では不足の傾向はほぼ変わらず（前回△11.8→今回△11.1）。小売は過剰傾向。建設・製造・卸・サービスは不足。先行きは、その他以外は継続して不足傾向。

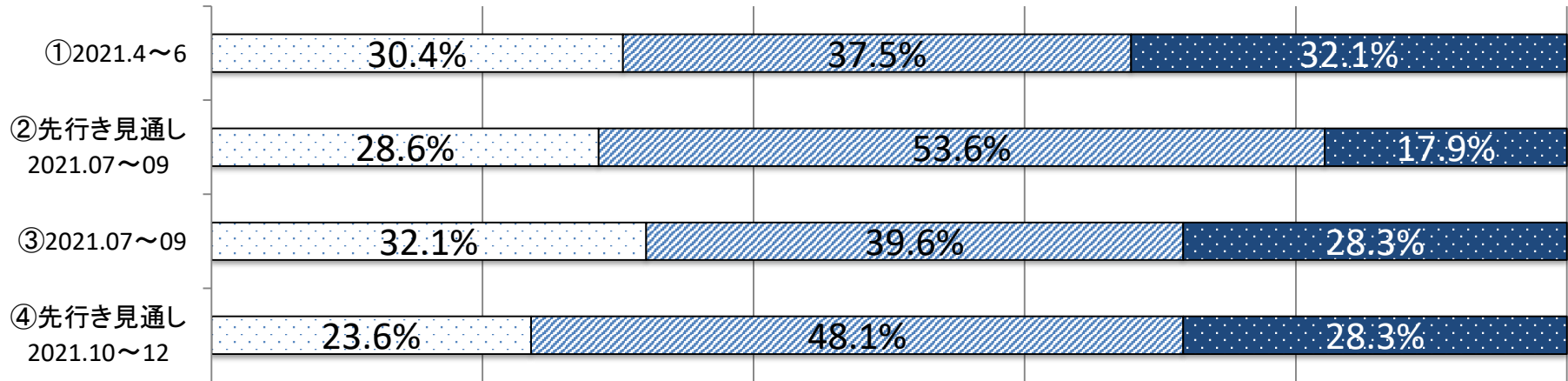
地域経済動向レポート

業況感と業界として当面している問題等に関する声

業種	2021年10月	内容
建設	現状・先行き	客先のコロナの影響が落ち着き始め、設備工事の発注が徐々に出てきています。 原材料の高騰が十分に単価に反映されていない
	業界動向	材料の高騰により、売上は見込めるが、利益は低い。
製造	現状・先行き	注文数は増加しているが、仕入れコスト増加による影響で利益があがらない状況である。 情勢の不透明感と更なる仕入れコスト増加が考えられる為先の見通しは良くない。
	業界動向	金型関連は数年前より続く減少傾向はあまり止まっていない。多少国内回帰の傾向は有るが、そもそもの母数は減っているため、以前減少傾向は続いている。
卸売	現状・先行き	仕入れ商品の値上げと半導体不足による納期の遅延。 ネット販売は順調だが、実店舗はコロナの影響により外出が控えられると厳しい。
	業界動向	大型店やネット販売に集中 路面店の減少。
小売	現状・先行き	売上げは良くなってきているが資材の高騰により利益が減っている。 客数は増加傾向、仕入価格上昇分を転嫁しきれていない。
	業界動向	マスク頻度の減少に伴いメイク品が売れ始めている点は好材料。一方物価高により財布の紐が固くなるであろう点は不安材料。
サービス	現状・先行き	材料費の値上げ、光熱費の値上げにより売り上げは前年より上がっても採算が悪化している。 暑さや台風など気象状況が不安定なため、客が減少する。
	業界動向	物価上昇が大打撃、値上げしたいがまだ出来ない。
その他	現状・先行き	建材など的高沸による価格上昇に伴い需要供給のバランスが崩れて、取引に繋がらないケースが多く見受けられる。コロナの時よりもキツイ状況になっている。（不動産仲介業） コロナが少し落ち着いてきて対面営業ができる。保険の見直しが増えた。（保険外交員）
	業界動向	ドライバーの高齢化・燃料費の高騰。（運送業）

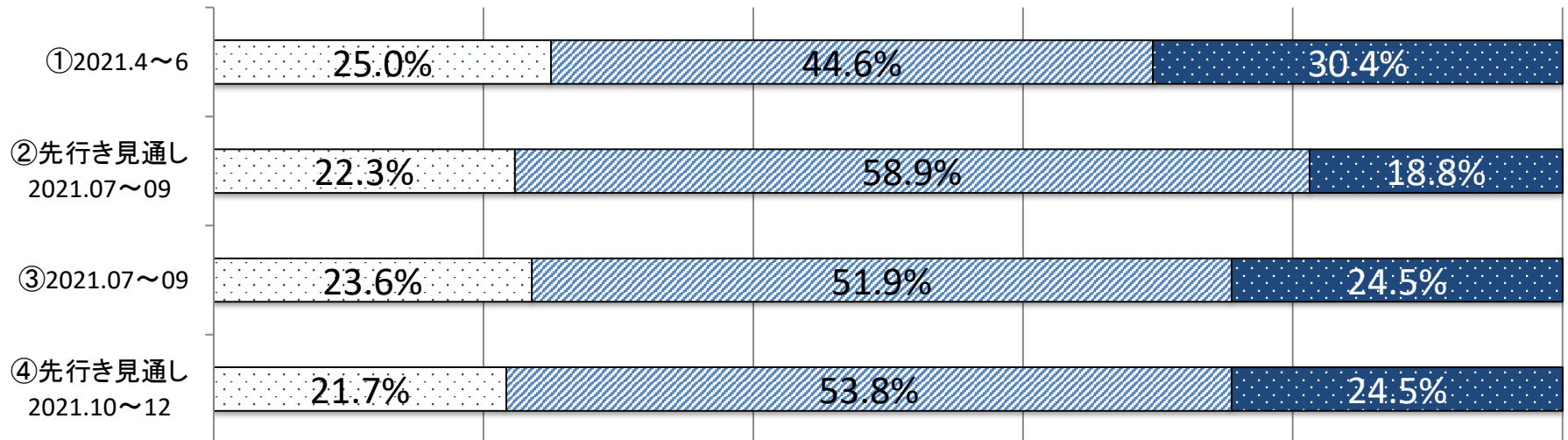
小規模の売上(回答割合)

□ 増加 ■ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

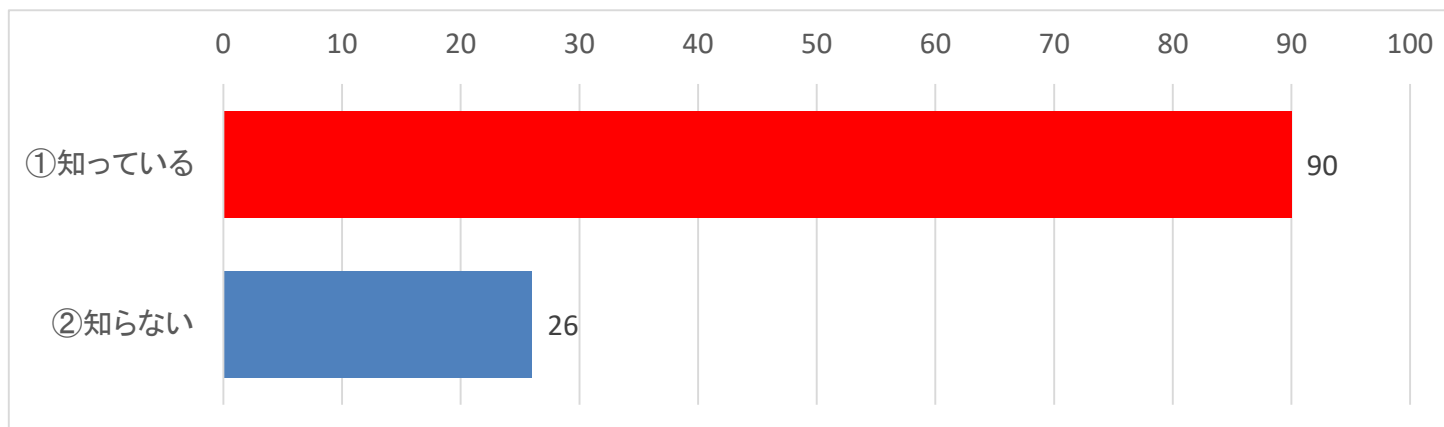
□ 好転 ■ 不変 ■ 悪化



地域経済動向レポート

【付帯調査】 インボイス登録状況

1. インボイス制度はご存じですか？



2. 1で「知っている」と回答された方にお聞きします。インボイス制度導入(2023年10月予定)に向けた登録状況について、教えてください。

